

## 小千谷商工会議所の事業活動

### 1. 商工業振興に関する事業

街なかの賑わい創出、中小企業の生産性向上を図ります



小千谷うまいもの祭



おぢやまちゼミ  
「キッズまちゼミ」夏休みに  
親子で参加



おぢや観光プロジェクト  
清酒「小千谷談判」発売  
「錦鯉の酒器」製作  
小千谷の観光資源を発信



おぢや食おこし隊  
「おぢや☆ちまき大販売会」  
小千谷産もち米で新名物を!



小千谷IT協議会  
IT導入に関する相談会

### 2. 小規模事業者等支援に関する事業

中小企業の経営改善や小規模事業者の持続的発展を  
お手伝いします



経営分析事業計画策定セミナー



販路開拓セミナー



創業塾

- 他に
- ・融資の周知・斡旋
  - ・記帳指導
  - ・経営課題解決への専門家派遣
  - ・事業承継セミナー
  - ・経営相談会

### 3. 労働、教育、福祉に関する事業

中小企業の人材育成を支援します



新入社員セミナー

ビジネスマナーやコミュニケーション能力などの  
「社会人基礎力」が身に付きます



商工従業員表彰

会員事業所に永く勤務された方を表彰



就職者激励会



初級原価計算講習会

- 他に
- ・珠算、簿記、パソコンなどの各種検定試験
  - ・初級簿記講習会

### 4. 会員サービス事業

会員の異業種交流の場を提供



新春賀詞交歓会 みんなで「あけましておめでとう！」



会員ゴルフ大会

祝! 25回開催  
毎年多くの方が参加されます



共済加入者優待バスツアー

会員企業のリスク軽減と従業員の  
福利厚生に役立つ各種共済制度の  
加入促進



新入会員交流会

過去3年間の新入会員対象

### 5. 組織運営

商工会議所の組織活性化を担う女性会、青年部、8部会



女性会 創立10周年記念祝賀会  
奥田シェフの料理でお祝い



青年部 創立5周年記念事業「おはやしフェス」



交通部会・諸業部会 東京モーターショー視察



小売商業部会「クレーム対応強化セミナー」

- 他に
- ・会員拡大委員会

### 6. 関係機関との連携

行政並びに各種団体等と協力・連携して地域経済の活性化  
・発展を目指します



おぢやまつり、おぢや風船一揆等の行事への参加



長岡大学と事業連携に  
関する覚書を締結  
調査・コンサルティング業務の連携



小千谷市へ政策提言  
のための要望書提出



小千谷市議会民生産業委員と当所役員との  
市内企業視察会・意見交換会

- 他に
- ・小千谷市、越後おぢや農業協同組合、  
当所の3団体から成る「産興会」開催
  - ・東京オリンピック・パラリンピック戦略  
会議による小千谷縮の採用活動
  - ・関連団体の事務受託

# 「小千谷市の観光を考える」

## 小千谷市の観光の現状と課題、そしてこれから

近年のインターネットの普及や外国人旅行者の増加により、地方の観光を取り巻く環境はめまぐるしく変わってきています。地域における観光産業の振興は、中小企業・小規模事業者の振興にもつながるといえます。今回は小千谷市の観光の現状を見つめるとともに、地域経済の活性化に資する観光分野における今後の取り組みの方向性について当市の観光に精通した方々に話し合っていました。

### 小千谷市の観光の現状と課題

**小宮山**「観光」は短時間で語り尽くせるテーマではありませんが、本日は皆さんのご意見を伺いながら観光に対する「オール小千谷」の気運を高めていく機会にしたいと思います。さて、第五次小千谷市総合計画（平成28年）によると、小千谷市の観光資源には豊かな自然と歴史や文化財があり、具体的には小千谷縮、錦鯉、へぎそば、牛の角突き、四尺



玉花火、山本山、船岡山などがあります。これらの観光資源をめぐるとして、観光拠点（サンプラザ、錦鯉の里、ちぢみの里）の整備が挙げられており、牛の角突きでは実施団体の財政基盤の強化と闘牛場の整備、山本山では都市住民との交流促進や自然を生かした魅力創出、船岡山については散策路の整備が挙げられています。また、これら観光資源と中心商店街とを絡めた観光ルートの設定も挙がっていました。次に、祭りやイベントの充実と誘客推進という点では、おぢやまつり、片貝まつり、おぢや風船一揆、牛の角突きなどは集客力が相当であると評価されていますが、今後の課題として効果的な観光情報の発信、広域的な事業展開、観光関連団体等の整備と強化、おぢや風船一揆の活用が必要と考えられます。さらに、現在ある飲食、宿泊、交通、商品販売、観光ガイドなどの観光産業がインバウンド客や今後の観光に対応できるのか、宿泊施設の不足、観光協会をはじめとする観光関連団体が観光の拠点として十分に整備されているかも考えなければなりません。さらに総合計画にある平成32年に観光客を110万人に増やしたいという目標設定は妥当か、交通インフラの整備はどうするかということも挙げられます。皆さんのご意見や情報をお聞かせください。

取れます。従来の団体旅行から家族や個人といった少人数での旅行が増えてきています。市の総合計画の中でも重点プロジェクトのひとつに「ニューツーリズム」（単なる観光旅行ではなく、テーマ性を持った体験型、交流型の要素を取り入れた新しいタイプの旅行。グリーンツーリズム、ヘルスツーリズム、エコツーリズムなどがある）を積極的に推進していくことを挙げて取り組んでいるところでもあります。



**上村**「私の仕事は、旅行者を市外へ出すことが多く、市外から迎え入れるということがなかなかありませんが、業者の立場から見ると小千谷には観光素材は確かにあります。その中でも錦鯉の里にいちばんお客さんが来ている。あとはお客さんですね。防災の研修といった目的で利用されています。私はこの二つに集客力があると思います。ただ、ここに来た人が小千谷のほかに場所に行ってお金を落とすようになってくるのは疑問です。逆にこの他の場所にも行ってくれるのであれば小千谷の観光にメリットが出てくるのではないのでしょうか。こういった各場所を結びつける仕組みや機能（観光案内所のようなところでの情報の一元化・共有）ができていないのも一つです。また、小千谷で観光というものが浸透していない。全国区なものに片貝の花火があります。片貝は小千谷市だといいますが、認識されていないのです。小千谷の知名度を上げることがいかに必要だと思っています。先ほど小千谷市の第五次総合計画の話が出ましたが、第四次総合計画からどのように変わったのか、また変わって行くのか。我々の認識を変えないと観光は前に進んでいかないのではないのでしょうか。

**上村**「私の仕事は、旅行者を市外へ出すことが多く、市外から迎え入れるということがなかなかありませんが、業者の立場から見ると小千谷には観光素材は確かにあります。その中でも錦鯉の里にいちばんお客さんが来ている。あとはお客さんですね。防災の研修といった目的で利用されています。私はこの二つに集客力があると思います。ただ、ここに来た人が小千谷のほかに場所に行ってお金を落とすようになってくるのは疑問です。逆にこの他の場所にも行ってくれるのであれば小千谷の観光にメリットが出てくるのではないのでしょうか。こういった各場所を結びつける仕組みや機能（観光案内所のようなところでの情報の一元化・共有）ができていないのも一つです。また、小千谷で観光というものが浸透していない。全国区なものに片貝の花火があります。片貝は小千谷市だといいますが、認識されていないのです。小千谷の知名度を上げることがいかに必要だと思っています。先ほど小千谷市の第五次総合計画の話が出ましたが、第四次総合計画からどのように変わったのか、また変わって行くのか。我々の認識を変えないと観光は前に進んでいかないのではないのでしょうか。

**小宮山**「いいものはたくさんあるけど、勝てないものも多いですよね。錦鯉が新潟県の鑑賞魚になって、格が上がったか。

**小宮山**「観光資源があるのに、観光産業や観光協会を中心とした組織などの推進母体を整備しないと、戦略化できない。

**遠藤**「おぢやまつり、片貝まつり、風船一揆などのイベントだけでなく、サンプラザ、錦鯉の里、ちぢみの里といった通年型観光施設の来客数を合わせると平成29年度にはのべ117万人の観光客が来ている（市民の利用も含む）。近年観光客の傾向に変化が見

**阿部**「観光資源に対して観光に携わる人の数（マンパワー）が圧倒的に不足しています。観光資源を活用して商売してお金を稼ごうとする人もなかなかいない。観光がお金に結びつくと思っていない人がいる。来たらタダで見せてやるよという。

**阿部**「観光資源があるのに、観光産業や観光協会を中心とした組織などの推進母体を整備しないと、戦略化できない。



小千谷商工会議所会頭  
**小宮山 佳秀**（座長）

平成28年11月より小千谷商工会議所の会頭を務める  
職業 公認会計士 税理士



小千谷市観光交流課 課長  
**遠藤 孝司**

平成29年より現職



小千谷観光協会  
**阿部 真也**

平成27年より小千谷観光協会職員



有限会社小千谷トラベル代表取締役  
**上村 行雄**

平成14年に創業し、長年観光業に携わる  
小千谷市議会議員  
小千谷商工会議所常議員



一般社団法人小千谷青年会議所 理事  
**星野 哲也**

2018年度小千谷JC  
まちのFUNづくり委員会 委員長  
職業 司法書士



の変化があるからだと思いがち。観光は従来の「見て聞いて感動する」から、「見て聞いて体験して感動する」に変わってきています。「体験できる」というのが大きなポイントになります。

**小宮山**…宿泊の問題は大きいですが、ちぢみの里は温泉だけど泊まれないしね。

**上村**…阿部さん、上里でアンケートを取った時、小千谷に「温泉のある宿泊施設」を望む声はなかったの。

**阿部**…ありました。「温泉と食」っていうのは、できれば外したくないけれど、観光地でアクティブに動き回る方を優先してシティホテルやビジネスホテルに泊まるというパターンが多いのではというね。また、宿泊施設には雰囲気づくりが大切だと感じます。外観でここは旅館だと分かるよな。観光施設に関してもそうですが、雰囲気づくりができていない。行政や観光協会も、商店や事業者も観光客や人を惹きつける「雰囲気づくり」が大切だと思いますね。

## 今後の環境の変化

**小宮山**…つづいて、インバウンドへの対応や錦鯉の県鑑賞魚指定などにより、観光を取り巻く環境は今後どのように変わっていくのか、皆さんの考えをお聞かせください。

**上村**…インバウンドの誘致は国の政策にもなっており、昨年は全国で2800万人の外国人が日本を訪れました。国別の来訪者数を見ると、1位は中国、2位は韓国、3位は台湾です。新潟空港からもこの3ヶ国には定期便が出ており、これらの国から来訪者が入ってくる要素は充分あると感じています。ただ、新潟県で消費や滞在をするかという点、現状は首都圏や関西への通過地点になってしまっています。一方、中国人にとって錦鯉は縁起ものとして人気があり、輸出货量も多いことから、このへんが足掛かり



**星野**…私は地域の魅力や取り組みを紹介するような雑誌やサイトをよくみるのですが、各地の取り組み事例を見ると、「体験型」や「地域の人の交流」というのはひとつのトレンドになっていると感じます。観光で行った地にもゆくゆくは移住する人もいます。私たちが青年会議所では、今年の2月に山本山のおちやスタというイベントを開催しました。以前小千谷市にあったスキー場が閉鎖され、市内では雪を溜める場所がありませんでした。生活の中でポジティブに雪を捉えられる機会、場所がなかったのです。小千谷は雪のま

になると感じます。中国人のスマホの所有率は高く、先ほどから話が出てくるように、情報の発信、特にSNS等の活用は重要だと思っています。形態的に「モノ消費」から「コト消費」に変わってきており、爆買ツアーから体験・交流を求めるインバウンドに対応する必要があります。小千谷はグリーンツーリズム（農業体験）に適していると思われ、田植えや稲刈りなどで繰り返し訪問する仕組みづくりによりリピーターが増える。また、文化体験（賽の神、盆踊り、天神囃子）、産業体験（工場見学ツアー）などもできると思います。さらに、雪を活用しない手はありません。

ちとして雪に対するポジティブな価値観を育むことが大切ではないかと考え、このイベントを実施しました。おちゃらでも冬季にはスノートレイン等を体験できるようにになりましたが、今後ますます雪を楽しむ機会が高まり、小千谷が地元の人にとっても観光客にとってもスノーアクティビティを楽しめる場所になればいいと思います。見せ方では、市町村、県をまたぐ広域でのパッケージング、イメージ設定が上手な地域は注目されていると感じます。隣の十日町市はそういった意味では長けています。

**小宮山**…小千谷におけるインバウンドは順風と言えるのでしょうか。

**阿部**…インバウンドに限らず国内旅行でも言えることです。従来旅行の「ゴールデンルート」（首都圏→関西）は最近「地方ルート」（首都圏→新潟・北陸→関西・名古屋）へと変わってきています。県の観光協会は現在、佐渡への誘客に力を入れています。佐渡は外国人に人気がありますが、佐渡のあとに飛騨高山や金沢へ行く人も多いのですよ。

**小宮山**…歴史や昔からの伝統文化が人気と？

**阿部**…そうですね。彼らはまさに「昔の日本」が好きなんです。先日のサッカーワールドカップで日本人のごみ拾いの姿が称賛されましたが、外国人は、日本人の精神文化を育んだ生活を知りたい目的となつて旅行に来ると思います。個人型の旅行が増え、民泊や農家民宿に人気があるのです。

**小宮山**…「精神的な体験」ですね。地域の人の触れ合いを求めてね。

**上村**…インバウンドの受け入れにはどうしても言葉の問題が出てくると思いますが、ガイドなどのスタッフはどうしているのですか。

**阿部**…言葉だけでなく、標識等の案内表示にも相当整備が必要だと感じます。長岡駅にあるレンタカーのカーナビは5か国語に対応しているそうです。

**小宮山**…そういうのは十日町市が先を行っているような気がしますね。十日町市との何かのタイアップはありうる話ですか？

**阿部**…そうですね。十日町とのタイアップというよりは「雪国観光圏」とのタイアップを考えるのが良いと思います。

**上村**…雪国観光圏に入っているのは、魚沼市、南魚沼市、湯沢町、十日町市、津南町、みなかみ町、栄村ですね。

**遠藤**…インバウンドの取り込みに自治体だけで取り組んで情報発信するのは効率的ではありません。現在小千谷市として、長岡、見附、出雲崎と合同で観光フェスを東京で開催したり、「中越地区観光産業支援機構」や新潟県の「国際観光テーマ地区推進協議会」など、市・県をまたいだ広域連携に取り組んでいます。インバウンドを取り込むという点でも、インバウンドが小千谷だけ、錦鯉だけという目的で来るわけではないので、広域観光ルートの中の一として小千谷にお越しただき、滞在時間を少しでも長くする仕組みづくりを考えたいと思っています。

**星野**…観光ルートをつなぐ連携ということですか。

**遠藤**…ルートの中のオプショナルのひとつということになるでしょうね。

**阿部**…例えば東京から佐渡に向かう場合、湯沢で一泊した翌日にもう一か所どこかに寄りかすれば、小千谷の錦鯉か燕・三条の洋食器というのは定番になっています。

**小宮山**…さて、錦鯉は新潟県の鑑賞魚になりましたが、小千谷の観光資源としては皆さん



らどう思いますか。

**阿部**…錦鯉に関する問い合わせも多いのは、生産業者や野池などの生産現場を見たいというものです。ただ、生産現場に不特定多数の人が入り、鯉が病気になる恐れがあり、なかなか観光客の受け入れが進んでいません。

**小宮山**…外国人には錦鯉を觀賞するために買うのではなく、品評会で受賞するような鯉を所有することがステータスだと考える人もおり、日本のオーナーに鯉を預けているそうです。ニーズが変わってきていますね。そうなるとう、錦鯉の観光も変わりますね。

**阿部**…水族館のようなところで見せるよりも、野池でのえさやりや選別作業を見せる方が感動するようですよ。

**星野**…ヨーロッパでは、錦鯉のカラー、デザインを取り入れた商品が人気と聞きました。小千谷として、カラーリングなどデザイン性を使うというやり方もあると思います。

**阿部**…シューズメーカーのコンパースが錦鯉柄のシューズを限定で作り出したよ。

**上村**…錦鯉で打って出るのは今しかないと思います。新潟市の酒造メーカーが錦鯉柄の瓶に入ったお酒を発売したときは「やられた」と思いました。酒造メーカーは今、我々旅行者に酒蔵見学とか昼食

**秋季経済講演会** ※会員でない方も聴講いただけます **入場無料・一般入場可**

## 「日本経済再生への基軸」

〔日時〕 平成30年 10月16日(火)  
午後4時30分開演(午後4時受付開始)

〔会場〕 サンプラザ 大ホール (城内1-8-25)

〔定員〕 300名(定員になり次第締切)

〔講師〕 一般財団法人日本総合研究所  
会長 **寺島実郎氏**

TBS系列  
「サンデーモーニング」  
コメンテーターとして  
お馴染み!

申込み方法：小千谷商工会議所にお電話 (81-1300) か、市内各所に置いてあるチラシに必要事項を記入してFAX(83-3632) ください。

主催：小千谷商工会議所 中小企業相談所  
共催：(一財)小千谷市産業開発センター／新潟県信用保証協会  
(一社)小千谷法人会／小千谷市金融団／小千谷青色申告会／小千谷ロータリークラブ／小千谷ライオンズクラブ／小千谷鉄工電子協同組合／(公財)日本電信電話ユーザ協会  
中越地区会／小千谷地区エネルギー懇談会(順不同)  
後援：小千谷市／小千谷新聞社

## 資格にチャレンジ!

商工会議所の検定試験は、企業規模や業種、業態などに関係なく、ビジネス実務に直結する知識やスキルを重視し、企業が必要とする人材の育成を目的に実施しており、多くの企業から高い評価と信頼を得ています。当所では「簿記検定」「そろばん(珠算)検定」、ネット試験による「日商PC検定」などを施行しています。

### 《平成30年度 簿記・珠算検定試験施行日程》

検定	試験日	施行級	申込受付期間	会場
簿記検定	平成30年11月18日(日)	1級~3級	9/10(月)~10/18(木)	小千谷商工会議所
	平成31年2月24日(日)	2級~3級	12/17(月)~1/24(木)	
珠算検定	平成30年10月28日(日)	段位~6級	8/20(月)~9/26(水)	
	平成31年2月10日(日)	段位~6級	12/3(月)~1/9(水)	

受験料(税込)	簿記検定	珠算検定
	1級:7,710円 2級:4,630円 3級:2,800円	段位(珠算のみ):2,500円 1級:2,300円 2級:1,700円 3級:1,500円 4~6級:1,000円

### 《ネット試験施行日程》

※ネット試験とは、パソコンでインターネットを介して受験・採点・合否判定を行う検定試験です。

検定名	級	受験料(税込)	試験日と申込受付期間	会場
日商PC	2級	7,200円	随時 (平日10:00~16:00の間) ※受験希望日の1週間前までに申込	小千谷商工会議所
	3級	5,140円		
日商ビジネス英語	2級	5,140円		
	3級	4,120円		
キータッチ2000テスト		1,540円		
ビジネスキーボード		2,570円		
簿記初級		2,160円		
原価計算初級		2,160円		

【問合せ・申込み先】小千谷商工会議所 ☎81-1300



会をどんどん売り込んできています。錦鯉柄の酒を足掛かりにしています。

**星野** インスタ映えなど、現代はデジタルで見せる時代、見せ方の時代です。何でも作ればいいというものはなく、どれだけデザイン性の高いものを作ってどう見せるかがポイントだと思います。

### 問題点、対策、今後の課題など

**小宮山** これから小千谷市はどれくらいの規模の観光を目指すのか、どういった観光を目指すのかについて、今後このような議論を活発化させるきっかけとなるようにご意見をいただきたいと思います。

**遠藤** 小千谷は京都や東京のような有名な観光地ではないです。おちやまつり、片貝まつりのように集客力のあるイベントは一過性のものから、通年集客できる観光基盤（施設）の整備や、体験型観光ルートの設定が必要だと思います。また、二次交通の問題、広域観光連携にも取り組まなければなりません。行政としては観光協会、商工会議所とも連携しながらやっていきたい。小千谷は「〇〇」人を呼べる「観光資源よりも「体験型」という、小千谷らしさで特色のある観光資源を整備しながら取り組んでいきたいと考えています。

産業に結びついたらよいと思います。

**上村** 宿泊、飲食、交通など各業種間の連携、情報の共有が必要で。また以前から言われている農工商の連携も含めてJAさんからも観光に参画していただきたい。そして、観光協会の改革とDMO（当該地域にある観光資源に精通し、地域と協同して観光地域作りを行う法人）の設立、その第一段階として観光協会を法人化する必要があると考えます。そして、コアな顧客の獲得を目指したら良いのではないのでしょうか。例えば写真、絵画などの自然を対象とする趣味の会や志向の会のメンバーにターゲットを絞り、少人数でも小千谷のファンとしてリピーターを作った方がより効果が出るのではないかと思います。私は西脇邸が観光の目玉になると期待しています。そのためには見学だけでなく、お茶会や飲食ができるといった「付加価値」を付けていかないと消費にはつながらないのです。

**星野** インフラ等の体制作りが必要であるのはもちろんですが、そもそも「小千谷の観光がどこに向かうのか」「小千谷をどう見せるのか」「10年、20年先の小千谷をどういうまちにするのか」という目標設定が重要だと思っております。小千谷をどう「ブランディング」していくか、取り組む人たちが同じ方向を見据えたいという体制を作っていくのが大事だと思います。全国の他の自治体の取り組みも参考に、未来にむけてこのまちをどうデザインしていくかという視点が重要ではないでしょうか。

**小宮山** 私は小千谷市民の声を聞くためのシンポジウムをやるべきだと思います。小千谷はどういうまちになりたいか、市民の意見も聞いて方向性を出せば、市の合併問題もおおのずと答えが出てくる。

**星野** よそから見て「小千谷ってこういうまちなんだ」ってというのが伝わるような方向付けが必要です。

産業に結びついたらよいと思います。

**小宮山** 観光問題を提起することによって、観光だけにどまらず、小千谷市をどうしていくか考えることができそうです。

**星野** また、観光客にはインバウンド、国内にかかわらず、様々な年齢層、いろいろな趣味趣向の人がいるわけですが、「ターゲットが誰か」によって当然見せ方は変わってきます。ターゲットをある程度明確にして対応を考えた上で、せっかくなら形だけになってしまったり、届けたい層に届かないと思ってしまう。

**阿部** 小千谷の観光資源にはコンテンツのいいものはあるのですが、核となるものがない。観光でうまくいっている地域には、年間とおして核になるものがひとつあって、そこに他のコンテンツをつなげている。小千谷の核になるものを何にするのが今後の観光にとって重要なポイントになってきます。核が決まったら、それに興味のある個人の観光客を呼び込んで他のものも見てもらう。

**小宮山** 観光にストーリー性を持たせるといふことですね。核になるものと他の観光資源との関連性とか。

**阿部** 私は、まつりなどのイベント以外で通年人を呼べるのは、山本山の花畑だと思っているんです。夏のひまわり、秋のそば、春の菜の花など季節ごとに違う花が楽しめる、かなりの人が訪れていますが、広大な土地にたくさん花が咲いている景色はインパクトがあります。秩父のシバザクラが始まりかもしれませんが、全国的に花畑にはお客が来るというのが根付いてきたように思います。「今年のひまわりはいつ見頃ですか」といった問い合わせも多くなっています。今、菜の花とひまわりは交互に植えられていて、菜の花の年にはひまわりは咲かず、ひまわりが咲く年は菜の花が咲きません。毎年菜の花もひまわりも咲かせ、

産業に結びついたらよいと思います。

させていただきます。商工会議所は産業経済の活性化を目指して活動していますが、観光はお金を稼ぐだけでなく、人とつながりが出来、また、いろいろな情報を得たりして、これが地域の活性化につながるものと考えます。また、商工会議所と青年会議所はお互い連携して若い人のアイデアを観光に活かしていきたいと考えます。そして、核となる観光資源を育成強化し観光にストーリー性を持たせること、及び情報発信が喫緊の課題であると感じました。

**小宮山** 今、県内の観光行政、観光協会の実態はどうなっていますか。

**遠藤** そうですね。法人化した組織が観光戦略を持って第一線で活動しているのはかなりあると思います。

**阿部** 去年あたり法人化したところも多く、最近増えてきましたね。

**上村** 佐渡は一生懸命やっていますよ。「佐渡観光交流機構」を作って、佐渡の観光を一元管理しています。佐渡で小学生の修学旅行をやったとき地元の人との交流会を打診したら、講師やテーマの設定、会場、食事の手配もみんなやってくれました。センタリー的な機能が備わっている。我々も採り入れられるところは採り入れていけばいいな。

**小宮山** 最後に商工会議所の役割について私の考えを述べ



### 小千谷商工会議所 新規会員募集中!

小千谷市内で事業をされている方なら規模や業種を問わず、ご入会いただけます。市外の事業者でも、当商工会議所の趣旨に賛同される方は特別会員になれます。会員になると、様々な会員サービス・支援事業を利用できます。ぜひご加入ください!

入会申込は **お問合せだけでもお気軽に**  
小千谷商工会議所 ☎81-1300

## 本紙に記載

お店の人が教えてくれる!楽しく学べる!

### おぢやまちゼミ

まちゼミは、地元小千谷のお店の方が講師となって、専門知識やプロのコツを無料で教える少人数制のミニ講座です。



LUZLUZ「親子で作るPizza作り」



農カフェから「簡単リボン結び教室」

次回は今年の秋頃に開催する予定です。詳細が決まりましたら、新聞折込みチラシにてお知らせします。参加店一同、市民の皆様のご参加を心よりお待ちしております!!

主催:小千谷商工会議所おぢやまちゼミ実行委員会 ☎81-1300

## 第23回 小千谷うまいもの祭 開催します!!

日時 平成30年10月14日(日) 10:00~15:00

場所 小千谷市総合体育館前 市民コミュニティー広場

内容 米菓、そば、和洋菓子、総菜などの販売、飲食コーナーとテント市を開催

イベント 日本酒利き酒銘柄当て、餅つき体験、中学校吹奏楽部演奏 など多数

小千谷の美味いものが大集結!! 当日出展企業の商品を写真に撮って、#(ハッシュタグ)「2018小千谷うまいもの祭」を付けて、SNSに公開すると選考により豪華景品が当たりますよ~(。^。^)/ 当日はスマホやカメラを持って会場にお越しください!!

